

関東地方における都市構造のあり方に関する検討会 開催結果概要

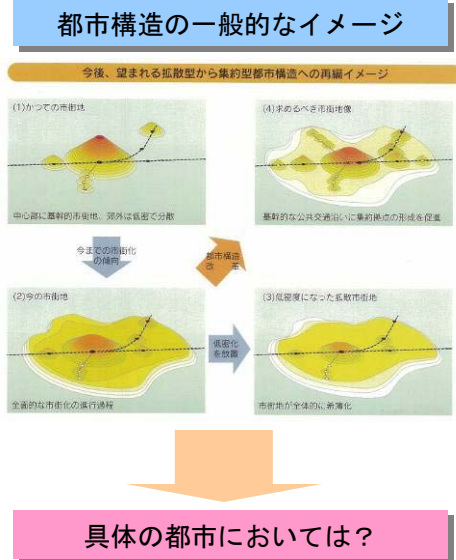
1. 検討の背景・目的

現在の都市が抱える問題の顕在化
 →公共交通の維持、超高齢社会の移動、環境負荷、中心市街地の衰退、都市財政の圧迫
 →これらは、都市構造の観点を踏まえた対策が必要となるもの

都市構造把握の必要性
 →都市構造の一般的なイメージは示されているが、それぞれの都市において望ましい都市構造のあり方を検討することが重要。

三次元非集計表示手法の開発
 →統計データの整備とGIS技術の進歩に伴い、より直感的に都市構造を把握できる「三次元非集計表示手法」を開発。

検討の目的
 →都市構造のあり方に関して理解を深めるための方策を検討し、市町村および住民への理解を得るとともに、説明責任を果たすことを目的とする。



2. 検討会の開催経過

回数、開催日	主な議題
第1回 平成21年 1月27日(火)	<ul style="list-style-type: none"> 本検討の背景、目的、検討内容等について これまでの可視化の取り組み 都市構造に関する課題と可視化が求められる内容について 可視化に必要なデータについて 今後の進め方について
第2回 平成21年 3月23日(月)	<ul style="list-style-type: none"> 各都県からのアイデアについて テーマ別活用事例の検討 今後の進め方について 市町村別パンフレットについて
第3回 平成21年 11月20日(金)	<ul style="list-style-type: none"> 今年度の進め方について 検討内容について(都市構造の指標化、将来予測、関東圏全域の都市構造) 都市圏ごとの検討の進め方について(行政連絡会の設置、記者発表、自治体向けパンフレット、ケーススタディ)
第4回 平成22年 2月23日(火)	<ul style="list-style-type: none"> 記者発表とケーススタディについて 都市別カルテと指標について 様々な可視化の可能性について(海外の都市構造、防災性、PT調査の活用、バスデータの活用) 関東圏全域の検討について 今後の進め方について
第5回 平成22年 3月24日(水)	<ul style="list-style-type: none"> 都市別カルテ及び指標の結果報告 関東圏全域の検討の報告 ケーススタディの報告 今後の進め方について
第6回 平成22年 10月21日(木)	<ul style="list-style-type: none"> これまでの取り組み 今年度のスケジュール 今年度の検討方針と内容 <ul style="list-style-type: none"> 可視化テーマの深化 都市構造可視化システムの活用方策の具体的検討 自治体等への普及促進と都市構造可視化行政連絡会の活性化
第7回 平成23年 2月3日(木)	<ul style="list-style-type: none"> 今年度検討事項の進捗状況 検討要望シート及び自治体アンケートについて 今後の展開について
第8回 平成23年 3月15日(火)	<p>【3箇年の検討におけるとりまとめ】</p> <ul style="list-style-type: none"> 本年度のとりまとめ方針(活用アイデア集、都市別カルテ(H22年度版)) 将来人口推計(趨勢)とシュミレーションについて その他

※震災により中止